

## 【特集】 Zoom 交流

全ての渡航・受入の中止が余儀なくされている昨今、世界中の FF クラブはヴァーチャルでの交流をさまざま企画・実行しています。FF ジャパンも、そして我が東京クラブも工夫を凝らしながら Zoom 交流を開催しております。その様子をレポートしました。

## ゼロからスタート 初級スペイン語クラス

飯沼和華子

コロナ禍で、1 年半近くも外国語にもご無沙汰しておりました。たまに英語のメールが来ますと、馴染んでいない分返事もおっくうになり、つい筆不精しています。新しい言語にトライするなんてとんでもないと思いつつ、興味というか怖いもの見たさ？で、Zoom ミーティングに参加して、皆さんの意欲に押され辞退しそびれたのが現状です。

講師を務めてくださる鎌田さんの好感度も大いに気持ちを後押ししてくださいました。ご両親がパラグアイに渡り、その国で生まれ

育ち、結婚を機に来日なされたとのこと

です。気おわず自然なお話しぶりで、「発音を美しく話せるように指導していきたい」と1回目の講座がスタートしました。テキストを見ながら PC 画面で先生の発音を聞き取り復唱し、集中の 1 時間は久しぶりに身の締まる時を過ごしました。講座後テキストと鎌田さんから配信された発音の資料を開いてみましたが、なかなか頭に残ってくれませんが、でも、これが出会いのはじまりです。



講師の鎌田さん



## Zoom で英語勉強法について語り合う

作田多香子

2月27日、東京クラブ主催のZoom交流に参加し、お互いの「英語勉強法」について話し合いました。

Mさんは、使える英語を身につけるため英文の音読トレーニングを。Kさんは、日本文化を英語の本で学びそれを海外の人に伝えることが英語の勉強に役立つ、と。Sさんは、海外の報道番組を聞いたりYouTubeを活用し“学校では教えてくれない”ことを学ぶ、と。



他には一日中英語放送を流しっぱなしにして解かる単語が聞き取れたら集中する、などなど。

そして私は？というと小さいころから英語に興味があり外国へ行きたくて英語を習っていました。それなのに「努力」が嫌いで、ただ英語でのおしゃべりが好き。若い時は、いや今もそうですが、外国人を見つけると①声をかけて②友達になり③ただで英会話。大人になった今、公民館のサークルで読み書き会話。時にはTOEICやら英検に挑戦数回。3年続いている一度も会ったことのないカナダの方とはSkypeで英語と日本語で毎週おしゃべり。ネット言語交換サイトで知り合いました。このようにして英語の学習は継続してきました。私にとって「おしゃべり」が大好き、それが英語の勉強につながっています。たぶん一生楽しく続けるだろうと思います。

## 本についての情報交換会

宮本晴子

海外旅行が大好きという行動派の集まりであるFF東京クラブの仲間と、Zoomで本に関して話す機会を持てたのは、コロナ禍のもたらした思わぬ産物であったと思います。

外出自粛のためたっぷり手にした時間で、私の読書の対象も少し変化しました。長編やちょっと堅いテーマの本は良い眠り薬になりますし、毎晩少しずつ読み進んでやっと読み終えた時の感慨はまた格別です。

世の片隅で鳥の声を聞き分けてひっそりと生きた兄弟の物語「ことり」(小川洋子著)を読んで、私も朝に夕に小鳥のさえずりに耳を傾けるようになりました。ヘルマン・ヘッセの随筆と詩「庭仕事の愉しみ」を読むと、雑草との格闘も瞑想の一つかも、と思えるようになりました。

ドキュメンタリー「閔妃暗殺」(角田房子著)は知らなかった日韓の歴史の傷の深さに目を開く機会を与えてくれました。

今暫く続きそうなコロナ禍の日々が、ポジティブな事も沢山もたらしてくれると良いですね。



# FF ジャパン主催の Zoom 交流

## ムービーChat イベント・スペイン語学習

### ムービーChat イベントに参加して

小林美津子

この4月、FF ジャパンからのイベント開催メールが目に入り即、申し込みました。映画鑑賞歴もFF 入会歴も浅い私には、新しい交流を持つ良い機会です。コロナ禍の今、Zoom を使った新しいスタイルでの交流は楽しいです。イベントでは、参加者がそれぞれ推薦する映画を各自事前に鑑賞し、映画を通して時代背景やその国の文化などおしゃべりし感想を共有します。

ゼーンゼン堅苦しくなく楽しい時間を持ちました。第1回目は、5月12日(水)20時から、参加者は11名でした。

事前に参加者が提出した映画を各自説明、私は以前見たフランス・イタリア合作映画「5時から7時までのクレオ」(1962年)を推薦しました。皆さんからあらゆる分野の映画が出され、2回目の6月16日(水)は1回目の中から3本を選び、皆さんとリモートでおしゃべりしながら(ワインやコーヒー片手に好きなスタイルで)楽しいひとときを過ごします。

皆様も一緒にいかがでしょうか。



### スペイン語との出会い

加藤光子

子育ても終わりそろそろ老後のことなどを思い描いていた頃だった。主人の定年後は二人で海外にロングステイがしたいとの私の提案にあっさりOKが出た。しかしせっかく長く行くなら語学の勉強がしたいという条件が付いた。英語もままならない私が別の言語に挑戦?無理かなと思いつつ、ロングステイ実現のために私もあっさりOKの返事。1回目はスペインのマラガ。主人は多少単語の勉強をして臨んだが、私は数字の5までしか知らないまま初級クラスへ参加した。案の定、授業は針の筈に正座をしているような地獄状態だったが、フラメンコクラス、バール巡り、修学旅行などの課外活動が楽しくて、授業のことはさておきルンルン気分留学を終えた。日本に戻ってから二人の意見は又行くことで一致した。その頃から少しスペイン語に興味をわいてきた。日本でもクラスに入り、一つ又一つと単語の数も増えていき、今やすっかりスペイン語のとりこになってしまった。気が付けば留学もスペインに5回、コスタリカに1回実行した。そんな矢先、FFJ主催のZoom スペイン語クラスがスタートした。早速参加した。女性の先生は東京在住のスペイン人で初級クラス。授業は英語とスペイン語で分かりやすく楽しい。生徒は西東京クラブ、奈良クラブ、などからの参加で他クラブとの交流もでき、コロナ禍の厳しい中、素晴らしい企画に感謝している。「叩けよさらば開かれん」是非参加しませんか。

## FF 東京クラブ お知らせ



### 2022 年 FF 東京クラブ 40 周年

FF 東京クラブは来年創立 40 周年を迎えます

記念誌「40 年のあゆみ」の発行を予定しています

40 年のあゆみ編集メンバー（敬称略）  
原光江（編集長） 安達京子 加藤光子  
松本久美子 宮本晴子 山崎幸子

「40 年のあゆみ」表紙デザイン募集いたします

### Zoom 交流

#### \* FF 東京クラブ主催

- 2/27 「英語勉強法」について
- 4/2 本についての情報交換会
- 6/4 「初級スペイン語クラス」

講師は東京クラブ会員  
鎌田昭子さん

#### \* FF ジャパン主催

- ムービーChat イベント
- スペイン語学習

*¡ muchas gracias !*

### 2022 年度の渡航・受入（予定）

<b>渡航：</b>	オレゴン・コロラド（USA）	（6 月）	
	ルーヴェン（ベルギー）	（秋）	
<b>受入：</b>	ルーヴェン（ベルギー）	（春）	AC: HiRo 彩霞
	ウラン・ウデ（ロシア）	（秋）	